地域まちづくり推進事業実施報告書

1 事業実施者	団 体 名	ロコモ予防と健康づくり実行委員会
2 事業の名称	地域ネットワーク形成による健康づくり事業	
3 実施期間	令和6年6月21日から令和6年10月10日まで	
4 事業内容	<p>健康講座「健康長寿とロコモティブシンドローム」を実施した。</p> <p>(1) 日 時 令和6年10月5日(土) 午前10時～午後0時</p> <p>(2) 場 所 旭川市立西御料地小学校体育館</p> <p>(3) 講 師 旭川医科大学病院リハビリテーション部 副部長 呂 隆徳 氏</p> <p>(4) 協 力 旭川医科大学, 神楽・西神楽地域包括支援センター, 西御料地地区市民委員会</p> <p>(5) 参加人数 合計62名 (受講者33名, 実行委員等(講師, 包括センター含む)12名, 旭川医科大学学生ボランティア14名, 神楽支所3名)</p> <p>(6) 内 容 ・ロコモティブシンドロームについて</p> <p>① 座学講義 「ロコモティブシンドロームってなに?-健康寿命を延ばすには-」</p> <p>② ロコモ度テスト (立ち上がりテスト, 2ステップテスト, ロコモ25)</p> <p>③ ロコモ予防運動「ロコトレ」</p> <p>・健康チェック</p> <p>① 保健師による健康相談・血圧測定</p> <p>② 棒反応測定</p> <p>③ 握力測定</p> <p>④ 体組成測定</p>	
5 成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西御料地地区を中心とした地域の高齢者の方々の健康づくりに役立つ講座を実施することができた。 ・旭川医科大学の看護学生がボランティアスタッフとして参加し, 受講者のサポートに十分な人数を配置できたことで, 安全に行うことができたとともに, 学生も受講者と積極的に関わり, 地域とのつながりを持つことができた。 <p>【課題等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度より広い会場を確保できたことから, スムーズに進行できたので, 受講者が取り組みやすい講座となるよう, 次年度も広い会場の確保に努める。 ・今後は受講者への事後フォローアップ体制の構築など, 事業内容をより一層充実できるよう検討していく必要がある。 	

収 支 決 算 書

事業の名称	地域ネットワーク形成による健康づくり事業
団 体 名	ロコモ予防と健康づくり実行委員会

1 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差 (B-A)	収入内訳
補 助 金	60,000	39,476	▲ 20,524	包括型まちづくり事業補助金 部会配当分 39,476円
合 計	60,000	39,476	▲ 20,524	

2 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	左のうち 補助対象経費	差 (B-A)	支出内訳
報 償 費	15,000	8,979	8,979	▲ 6,021	講師謝金 8,979円
消耗印刷費	39,950	27,591	27,591	▲ 12,359	募集チラシ (A4・200枚) 3,243円 事務用品等 24,348円 (板目表紙, プリンタトナーほか)
保 険 料	2,000	1,675	1,675	▲ 325	傷害保険料 1,675円
使用料及び 賃 借 料	3,050	210	210	▲ 2,840	実行委員会会議 (グリーンパル) 210円
租 税 公 課	0	1,021	1,021	1,021	講師謝金に係る源泉所得税 1,021円
合 計	60,000	39,476	39,476	▲ 20,524	